

# 雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨  
TEL 025-552-9901



(2019)No.49 発行 2019年8月28日



## 山行記

★山域・山名＝長野・湯の丸山 2101m

★山行日＝2019年8月18日（日）

★天 候＝曇り、一時小雨

★山行者＝加藤、伊藤（報告）

▼暑さで体力が落ちている事が心配でしたが、出かけました。上信越道東部湯の丸ICから30分程で、地蔵峠（湯の丸スキー場）に着きました。

▼道の両側にグレンデが広がり、左手のグレンデを何人かの男性が登って行きます。同行者が「リフトで登るのはしょうしいな～」と言うが、私は全く歩いて登る気はなく、迷わずリフトに乗って涼風の吹き渡るグレンデ上に。足元にはヤナギランやアザミが咲いていました。

▼リフト終点のツツジ平から平坦な道を進むと「鐘分岐」の標識があり、山頂までのルートや周辺の案内がありました。ここから先は両側から笹が張り出して足下も見えないくらいやばしい道でした。

▼少しずつ傾斜がきつくなり、石がゴロゴロして歩きにくくなりました。小さなハクサンフロ、

マツムシソウ、ジャコウソウなどが咲き、気持ちと和みます。でも周りはガスがかかり展望はありませんでした。

▼尾根道に出てほどなくすると湯の丸山南峰です。登山者が何人か休憩中。直ぐに湯の丸山北峰にむかいました。なだらかな稜線を10分程で到着。写真撮影して直ぐに南峰に引き返して昼食。30分程すると小雨がぱらつきだして撤収、下山開始しました。

▼すぐ隣にある烏帽子岳への道を急降下です。浮石の多い道でした。40分程で最低鞍部に着くと幼児を背負子付きザックに載せたファミリーに会いました。これから烏帽子岳に向かうようです。同行者と「よほど山好きの夫婦なんだね～」。最後はフラットな道を進み、キャンプ場を通り地蔵峠に到着しました。雨もぱらつく程度で濡れませんでした。



▼帰路、群馬県側の鹿沢園地の温泉施設で入浴し上田ICから高速に乗り帰路につきました。ここにはレンゲツツジの群生地があり、花の季節にまた訪れたい湯の丸山でした。

《報告 by 伊藤》

湯の丸山南峰(奥)から北峰に向かう名前の通りのたおやかな山稜です

# 立山写真報告!

8月25日



雄山神社社務所前にて



大汝山 3015m山頂にて



室堂から一ノ越方面(奥)を見る



雄山への途中から一ノ越を見下ろす

【写真 by 渡辺久】



## 納涼会

9月6日(金) 18時30分から

▲会場 = **あじさい** (糸魚川小学校前) ▲会費 = 4,000円程度

▲厳しい暑さを乗り切り、秋の山行に向けて親睦を深めましょう!▲

納涼会会場...  
"あじさい" です!